



編集 SEF事務局  
 連絡先 045-312-8770  
 URL: <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「いじめ問題」 柏木 寛 理事長

先月も本欄で取り上げました「いじめ問題」について考えて見ました。いじめは学校だけでなく会社、官公庁、マスコミ等いろいろな場で起きています。日本をこんな形にしている元を正さないと直らないと思います。その要因のひとつとして以前から日本社会に存在する異分子の排除があります。

戦後の教育においては同質性の人材を重視して短期間で鋳型に押し込む教育がなされ、会社生活でも特に技術者にその傾向が見られますが、会社の鋳型にはまり、純化して定年まで働く人がまともな人とされてきました。恐るべき同種性で是で良いのかと疑問を感じます。

自然界も人間も純化すると周囲とのバランスを取るために周囲の不純物を取り込もうとする傾向と、逆に不純物を排除しようとする傾向があり、両者は矛盾しますが人間社会ではどこかに折り合えるところがあるのではなからうかと考えます。永遠の課題でもあるいじめ問題の解決のヒントにして頂ければ幸いです。

11月度 理事会より

<p>1、営業活動費算定基準                  会員の営業活動に伴う費用支払いに関して算定基準が事務局から提案されましたが意見多く成文化に至らず継続審議となりました。</p>	<p>2、報告事項                  1 オーム社投稿の件                  下記事業報告参照                  2 榎本進明会員が新たに事務局担当になり会計を主に担当願うこととなりました。                  他</p>
---	--

事業報告 コミュニケーション研究会 研究成果の公表 小泉理事担当

コミュニケーション研究会で継続的に研究を続けてきた成果を、今回初めて下記により対外的に公表することとしました。

テーマ: 「より良い人間社会」をつくるために - コミュニケーションに関する問題を中心に -

掲載誌: 総合技術雑誌「OHM」 期間: 平成19年新年号~12月号

形体: オムニバス方式による12回連載

柏木理事長の巻頭言(新年号)に始まり12月号迄の毎月掲載になります。共通テーマを基軸に、全メンバー8名によるオムニバス形式にしましたが、夫々の切り口による論旨の基本は、かねてよりの研究会活動において共通認識に至ったものです。

是非皆様にもご一読頂き、ご感想等も寄せて頂きますようお願い致します。

SEFサロン

<p>第33回 11月22日開催(有楽町)                  テーマ「中東三題 石油とイスラムと王制」                  講演者 前田 高行 氏 (元 アラビア石油、中東協力センター)                  中東と言えば先ず世界最大の石油産出地域で石油をめぐる国際関係が常に注目され、住民の大部分がイスラム教徒で過去キリスト教圏との対立の歴史が長く、又殆どの国が君主制をとり欧米を中心とする先進諸国とは異なる体制を敷いています。長年現地に駐在され中東地域の事情に詳しい講演者の生の情報を聞かせて頂きました。                  それにしても世界の王者といわれるアメリカが民主主義を押し付けた国の殆どがその後政情不安定になるのは何故か、中東諸国に民主制は適さないのでは無いかと締め括られたことが印象に残りました。</p>	<p>次回第34回サロン予定                  12月20日 17時30分~                  開催場所 有楽町                  テーマ「アフリカ三題」                  講演者 堀内 伸介 氏                  (元アフリカ特命全権大使)                  中東に続いてアフリカがテーマです。ご期待下さい。</p>
--	---

会員動向 11月度

<p>11月度は会員変動はありません。</p>	<p>11月末現在会員数                  正会員 26名 準会員 2名                  登録会員 5名 賛助会員 2社</p>
-------------------------	---